

白浜レスキューネットワーク通信 6 月号

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8

TEL&FAX0739-43-8981

<http://srnw.or.jp>

e-mail yabiumi@gmail.com

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
 紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人
 白浜レスキューネットワーク 理事長藤藪庸一

自殺者救済活動

6 月 1 日～6 月 30 日

相談電話件数？件

保護件数 1 件(男性 1 人)

共同生活者数 7 人(男性 7 人)

○16 日、男性を保護。以前、共同生活から自立した男性だった。仕事を辞め、大阪に出て、就職活動をしていたようだが、4 月には資金が底を尽き、6 月までひどい状況だったようだ。足腰が弱り、体がむくみ、健康面でも不安な様子。一つ一つ整理していこうと話している。

*理事長は 19 日に、無事に退院し、療養しながら仕事に復帰していこうと考えている。

生活自立支援活動

○ピアノ習っている男性は、まちなかキッチンで働く女性に不幸ごとがあり、製造ラインが人手不足の中、がんばっている。ご飯付のスピードも速くなったようだ。

○町内の観光施設で働く 50 代男性は、ヘルニアの状態が思わしくないようで、痛み止めと温めることで乗り越えているようだ。フードバンクの回収もがんばってくれている。

○心臓に持病を抱えている男性には、妹さんが腎移植をした経験があるとのこと、色々知っている情報を教えてくれている。本人の心臓の具合は落ち着いているようだ。

○週 3 回透析に通わなければならない男性は、作業所へ働きに行くために面接と体験に行っている。白内障の手術もしなければならない。

○農業と保養所で頑張っている 60 代男性は、保養所の草刈りに追われている。梅雨の時期になり、草が伸びるのが早くなった。

自殺予防活動

・フードバンク、フードドライブ

明誠高校の課外活動でフードバンクの体験をしてもらうことに。各店舗を回り、支援の必要な家庭に胃腸物資を届ける。

・明誠高校和歌山白浜SHIP(通信制課程サポート校)

22 日～26 日は課外活動を行った。

みなべ町の福祉を学ぶ

内の川デイサービスの働きを体験

コスモス作業所との交流

ラジオ番組制作と生放送

フードバンク活動体験

・児童家庭支援センター

近畿児家センの研修日は8月1日と決まった。

6 月病が報じられるようになったことを受けて、対策を講じていきたい。

夏休みに向けても各小中高校と連携を深めて対応していきたい。

・農業

バジルの成長次第で、今年も大阪への出荷に取り組みたい。

・夏の企画を計画中

*SEEK キャンプ

第一キャンプ：7 月 28 日～30 日

第二キャンプ：8 月 4 日～6 日

第三キャンプ：8 月 18 日～20 日

各キャンプを手伝ってくれるボランティア募集中。yabiumi@gmail.com (藤藪まで)

・マンスリーサポーターを募集しています。

寄付ページ

<https://syncable.biz/associate/shirahama-rescue>